



那須高原今牧場チーズ工房
高橋ゆかりさん 雄幸さん（大同）



世界に那須をPRしたい思いと、地元にも愛されたい気持ちから、チーズには那須にちなんだ名前を付けています

「家族が絞ったミルクに付加価値を付けようと考え、6次産業の取組みを始めました」と話すのは、那須高原今牧場チーズ工房の高橋ゆかりさん。平成24年に国の支援を受け、県内では初めてとなる農場内チーズ工房を作りました。

夫の雄幸さんは、「今牧場独自のブランドができたことで、お客さまにミルクの良さを直接伝えられるようになったり、地域と連携しながら観光や食のイベントに参加できるようになりました」と取組みへの成果を話してくれました。

今牧場のチーズは、国内外の大会で多くの賞を受賞しています。「チーズをとおして、これからも世界に那須を発信していきたいです」。高橋さん夫妻の挑戦は、まだまだ続きます。

短歌

平成も平和のまゝに終焉す
令和の御世も平和を願う

中島 君江
塩島 恵子

ルノアール・モネ・セザンヌの絵もありて

◎今月号の遊行柳の投句は該当作品がありませんでした

俳句

野仏に同じかほなし冬紅葉
ぼっかりと離れて冬の迷ひ月
風や吹きだまりをり辻地蔵
芦野路の屋号それぞれ冬の晴
温たんぼの温もり残る朝六時
朝日浴ぶ冬菜のもとに鎌一つ
あいたくて冬満月を仰ぎけり
無造作に納屋に吊るさる千大根
名瀑も音を潜めて山眠る
畦道に冬たんぼぼの日の温み
あんの空に亡き夫が居て冬の月
金星とつかず離れず冬の月
父祖の地に病む兄癒えよ冬の月
冬の月宗祇兼載の歌碑輝らす
夢追いて素振り千回冬の月
ひとりの居のひとは永き冬の黙
千し大根あつけらかんと肌晒す
松本 さき
松本 美風
松本 和子
杉本 公子
杉浦 光風
仲川 秀文
松浦 昌子
中島 君江
平岡 丈子
高久 卷江
高久 静江
小森 照代
井出かへい
齋藤 照代
五月女加代子
七海 英音
大場 芦山
澤田 千
田中 思楼

那須文芸

第28回芦野ふるさと俳句大会より（関連記事29頁）

広報「那須」がパソコン・スマートフォンで読めます

県内の広報紙などをまとめた電子書籍ポータルサイト「トチギーブックス」に広報「那須」が掲載されています。

電子書籍なので、本をめくる感覚で閲覧することができます。（専用アプリのダウンロードは不要です）ぜひご利用ください。



URL : <http://www.tochigi-ebooks.jp>

那須文芸への出句について

出句は楷書でお願いします。判別できない場合は掲載になりませんのでご注意ください。また、電話番号の記入をお願いします。

- 締切り 1月20日（月）
- 俳句の送付先
〒329-3222 那須町大字寺子丙3-166
田中 義郎 ☎72-5044
- 短歌の送付先
〒329-3292 那須町大字寺子丙3-13
総務課秘書広報係 ☎72-6901